

市民活動状況

市内NPO法人数 31 団体
 当センター登録団体数 131 団体
 当センター登録会員数 6,670人
 6月来館者数 1,967人
 6月印刷機利用枚数 31,735枚

ひびき

発行枚数 650枚 メール配信 100団体

発行人 指定管理者NPO法人茨城県南生活者ネット 龍ヶ崎市市民活動センター長 田沼信之



龍ヶ崎市市民活動センターは社会貢献活動を行う団体を支援するための施設です。
 会議スペース・作業スペース・印刷機・紙折り機・パソコン・多目的室等(1階)や
 大会議室・小会議室・パソコン室・和室・工作室(2階)・陶芸室(1階外倉庫隣り)がご利用いただけます。
 開館時間 = 午前9時～午後7時(日曜祝日は午後5時まで)2階各室は夜間も(午後10時まで)利用可能です。
 休館日 = 月曜日および年末年始、特別に定める日
 〒301-0004 龍ヶ崎市駒馬町2445 TEL 0297-63-0030 / FAX 0297-63-0571
 E-mail r-suwan@titan.ocn.ne.jp URL http://r-shimin.sakura.ne.jp/

今月のトップニュース

センター長の「目指せ！市民活動日本一」その67

29年度利用者アンケートにご協力ありがとうございました。

今年度も152名の方に提出いただきました。(無記名)。

利用者は女性64% 最多年代層は70歳代 センターのリピーター(常連)は958人と推定しました(前年度プラス128人)。

広報誌ひびきの愛読者とホームページの閲覧者も増えています。

ご要望欄では、昨年に引き続き、有り難いご支援のお言葉もいただきました。

早速取り組んだことは、トイレの修繕。スタッフで修理しました。要望をいただいた講座・セミナー等の今年度計画については館内に掲示しました。

さらに今年度に取り組むべき重要課題として、

①利用者のニーズをさらに深堀するための「利用者懇談会の開催」

②「予約方法の改善検討」を開始します(来季からの運用を目指す)。

当番者が朝早くから予約のために並ぶ光景は利用者目線から捉えたとき、何等かの工夫・改善を要すると思ったからです。指定管理者(民営化運営事業者)として市役所他関係者のお知恵もお借りして検討に着手します。

アンケート回答とセンターが改善に取り組むべき詳細は市民活動センターに掲示し、ホームページにも公開しました。さらにインターネットライブ放送でも公開しました。

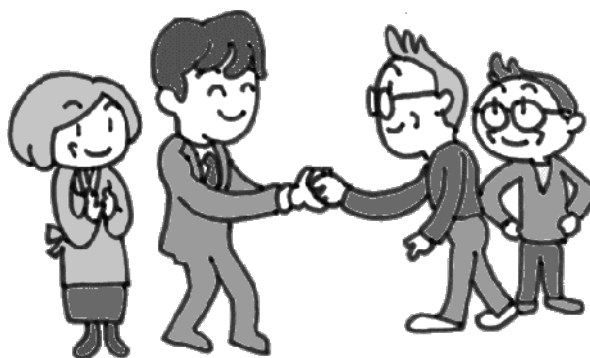
市民活動センター運営事業はNPO法人 茨城県南生活者ネットが市との協働事業(3年)の後、指定管理者(事業請負)として契約任務を継続しています。

経営のスローガンは「GNP(元気で長生きポックリと)」

と「程よい加減でサッサと片付ける(スピード感)」で、

運営のモットーは利用者(来館者)第一です。

引き続きご支援よろしくお願いたします。



新しい公共づくり「市民活動日本一を目指す会」の活動状況紹介

議員、学者、NPO団体、職員で構成する、新しい公共づくり、「市民活動日本一を目指す円卓会議/7月」が龍ヶ崎市市民活動センターで開催されました。主なテーマは「大学生向けの市民活動体験」「蛇沼公園での夏休み親子ボランティア体験」「地球環境基金を利用した竹林整備計画」「杉野翠兄旧宅の保存活動」「竹灯籠まつりでまちおこし」「市民活動創作品のネット販売活動」「つけもの研究会活動」「ファーマーズマーケット活動」が話題になりました。

市民活動センター主催「健康セミナー／筑波実験植物園」の野草観察会

6月20日(水) 下見までして万全の準備。しかし予想外れの雨。若干のキャンセルがでましたが、そこは薬方堂佐藤先生の考案した雨バージョンに切り替えました。イベント中の洋らん展見学の後、前日に近辺の野草を採集し、予約済の研修室で野草の実践講座を学びました。

その後は植物温室の見学。圧巻は見どころ一番「世界最大の花シヨクダイオオコンニャク」と「すだれのようなサルオガセモドキ」市のバスの旅もよかったねえ



シヨクダイオオコンニャク

←サルオガセモドキ

NPO龍ヶ崎建物保存会の活動報告

新規入会した流通経済大学中原篤徳博士(芸術学)による杉野翠兄の俳人としての人物考察、旧宅の文化財としての価値、保存の重要性を全員で再認識する中から、保存活動へアクションプログラムが討論されました。龍ヶ崎の歴史を探検する活動です。興味がある方は是非参加して、龍ヶ崎の新たな発見を楽しみませんか？

問合せ・申込みは前田代表 ☎080-6637-1950



若柴宿、歩く歴史講座開催しました

龍ヶ崎市まちづくり文化財団との共催による龍ヶ崎市市民活動センター主催「歩いて歴史散歩」が開催されました。題して「若柴宿、歩く歴史講座」。案内人は「龍ヶ崎の価値ある史跡を保存する市民の会代表／前田享史氏。新田義貞にまつわる史跡の数々の案内には星の宮神社で保存活動に取り組んでおられる責任理事／吉川氏の案内やら、旧水戸街道・若柴宿豪邸飯野邸のご主人による邸内観察のご協力など、内容の濃い史跡調査活動になりました。次回は龍ヶ崎市内の史跡めぐりの散歩となります。ご期待ください



龍ヶ崎短歌会

小綬鶏がチヨット「イイと呼ぶからに散歩に出で来ぬ家事はさて置き

かつてには草原なりし風景が「たつのこまぢの華やぎを観る

日野林佐智子

高藤 朱美

活動センターからのお知らせ

★昨今「ひびき」のBCC配信は受信者に届かないというクレームが散見しています。センターで配信方法について検討していますが、当面はホームページから閲覧可能ですのでご利用下さい。